



牛久市の高校生がボルダリング ボルダリングのワールド カップに出場

ボルダリングのワールドカップである「IFSCクライミング・ワールドカップボルダリング八王子・東京2017」(5月6日・7日開催)への出場を前に、市内在住で牛久南中学校卒の今泉結太さん(翔洋学園高等学校2年・16歳)が5月2日、根本市長を表敬訪問しました。

今泉選手は、昨年高校クライミング選手権で準優勝した際のメダルと、今回出場するワールドカップのユニフォームを披露。根本市長は、今泉選手の出場した大会の動画を見たり、手を見ては「大きいね～」と感動し、ボルダリングに興味津々でした。日本勢は世界的に見ても強豪国とのことで、今泉選手は今回の大会では、「先輩たちを追って準決勝に残りたい」と意気込みを語りました。3年後の2020年東京オリンピックで正式種目となったボルダリング。今後ますます注目されそうです。



ボルダリングの話は新鮮で、会話が尽きない様子

稀勢の里郷土後援会に寄附

横綱の今後の活躍に期待

5月11日、株式会社常陽銀行から稀勢の里郷土後援会へ寄附金100万円を贈呈していただきました。

常陽銀行の寺門一義取締役頭取は「稀勢の里関は地域に勇気と感動を与え、地元のPRに貢献してくれている。今後の活躍に期待しています。当行もこれまで以上に地域に貢献していきたい」と横綱を激励しました。



うしく河童大根・ファーストトマト贈呈

横綱 稀勢の里関を 地元の野菜で激励

5月1日、JA竜ヶ崎より稀勢の里郷土後援会を通して、田子ノ浦部屋へうしく河童大根10箱とファーストトマト10箱が贈呈されました。木村透JA竜ヶ崎代表理事組合長は、「地元で採れた野菜を食べて力を出してほしい」と激励し、稀勢の里郷土後援会会長代理である根本市長は「横綱は野菜が大好き、とても喜ぶと思う」と話していました。



東洋大牛久高校空手部が表敬訪問

東洋大牛久高校空手部が国際大会で優秀な成績

5月11日、東洋大学附属牛久高等学校空手部の生徒5人が根本市長を表敬訪問しました。



生徒たちは4月

にタイで行われたタイランドオープン2017に出場し、個人組手で優勝をはじめ、参加した生徒全員が入賞する優秀な成績を収めました。

キャプテンの3年生の藤原丈士さんは男子個人組手-68kg級で優勝。「初めての国際大会で計量、減量を初めて経験した。また初戦が一番緊張した。日本の大会とは違うのでポイントを取るのが大変だった」と報告しました。根本市長は「今後も市民の手本となるようがんばってもらいたい。国体、オリンピックを楽しみにしている」と、さらなる活躍に期待を込めました。

◆成績

【男子個人組手-68kg級】

優勝	藤原 丈士(3年)
第3位	丸山 克祐(3年)

【男子個人組手-60kg級】

優勝	湯原 辰光(3年)
第3位	川崎 晃太郎(2年)

【女子個人組手-59kg級】

第3位	吉沼 果恋(2年)
-----	-----------



甲州市と共同で日本遺産申請

シャトーカミヤ 日本遺産認定に向けて

牛久市では重要文化財シャトーカミヤ旧醸造場施設の日本遺産認定を目指しています。「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、わが国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、現在まで全国で54件が認定されています。

このたび、5月15日、山梨県甲州市で根本牛久市長と田辺甲州市長が面談し、「日本の近代化と日本ワイン(仮)」のテーマで、牛久市と甲州市が共同で日本遺産申請することで合意しました。

根本牛久市長は「日本遺産認定は牛久の魅力国内外に発信する良い機会。牛久の文化や観光資源を活用し、地域活性化につなげたい」と認定に向けた意気込みを語りました。



3月10日・11日にシャトーカミヤで行われた「3Dプロジェクションマッピング」で、日本遺産を目指すことを発表しました

茨城県行政書士会と災害時における支援協力に関する協定

被災者の生活を守るために

牛久市と茨城県行政書士会は、4月25日「災害時における支援協力に関する協定」を締結しました。この協定で災害時、



市からの要請で、行政書士会より行政書士を派遣していただき、市民(被災者)向けの無料相談窓口を開設するなどの支援を受けられるようになります。根本市長は、「市民にとって災害後のいろいろな手続きをすることは大変なこと。ぜひとも有事の際はご協力願いたい」と話し、茨城県行政書士会國井豊会長は、「災害にすぐ対応できるように日々スキルアップに努めたい。また災害時は市役所が本来の業務が機能できるように、私たちも活動したい」と話しました。

神谷小学校の児童が田植え

自然がいっぱい 神谷小学校で田植え

5月12日、神谷小学校の4年生が田植えを行いました。同校は平成9年から隣接する谷津田の再生に取り組んできました。整備した水田で、生き物が住みやすい環境を作ることがねらいで、毎年田植えを実施しています。

この日、子どもたちは泥だらけになりながら約3,000株を植えました。「泥の下はすごく冷たかった!」「ヤモリがいたよ!」など元気に教えてくれました。今後は秋頃、収穫作業をする予定です。



平成28年茨城県広報コンクール

牛久市が県広報コンクールでダブル受賞!

県内自治体の広報媒体の中から特に優れた作品を表彰する「平成28年茨城県広報コンクール」の表彰式が、5月19日、県庁で行われ、牛久市が「ウェブサイト部門」で準特選、「広報写真部門(組み写真)」で入選を果たしました。

今回のダブル受賞を励みに、さらによりよい広報活動となるよう、努力を続けていきます。



- 1 広報写真部門(組み写真)で入選した広報うしく平成28年5月1日号表紙
- 2 ウェブサイト部門で準特選を受賞した牛久市公式ホームページ

牛久産がいっぱいのスペシャルな1日

昔からの牛久在住者と、近年牛久に住み始めた方々が一つになり、牛久に関心や愛着を持ってもらおうと、4月29日、JRひたち野うしく駅で、牛久の特産品が詰まった飲食店ブースなどが並ぶ「うしく特色フェスタ」が開催されました。

市長によるあいさつや、ノノキスのステージ発表をしたほか、イベントブースでは、ステンドグラスの体験教室なども行い、たくさんの家族連れで賑わいました。



飲食店ブースでは、牛久産小麦「ゆめかおり」を使用した、「かつ^{ピー}ざ」をはじめ、牛久産野菜の「塩煮込み」「ジャガバター」「もつ煮」「カレー」のほかにも、「常陸牛すじ煮込み」などスペシャルなメニューが揃いました。



幼保小中学校で「稀勢の里関給食」 給食を食べて がんばれ！横綱！

●公立保育園

5月15日、市内公立保育園で牛久市出身の横綱稀勢の里関を応援しようと「がんばれ！横綱稀勢の里関メニュー」が実施されました。この日、メニューは、鶏だんごちゃんこ鍋。野菜と鶏肉と手作りの鶏だんごがたくさん入ったちゃんこ鍋は、子どもたちに大人気。「いっぱい食べて稀勢の里関のように強く、大きくなるんだ」と子どもたちは話していました。



つつじが丘保育園の子どもたち

●公立小中学校・幼稚園

また、5月17日には市内公立小中学校と公立幼稚園でも「稀勢の里関給食」が登場。稀勢の里関の好きなものを取り入れた献立で、のっぺい汁、卵焼き、ポテトサラダ、いわしの角煮が子どもたちの前に並びました。卵焼きは「稀勢の里関」の焼印入り。牛久第二小学校には稀勢の里関の母、萩原裕美子さんも駆けつけ、子どもたちと給食を楽しみました。



※表紙およびP2～3巻頭特集での関連記事もご覧ください。

第28回うしく・鯉まつり

子どもたちの健やかな成長を願って

「第28回うしく・鯉まつり」が、5月3日、市役所近隣公園と市役所敷地内で行われました。爽やかな晴天に恵まれ、会場は家族連れなど大勢の人たちで賑わいました。

今年は鯉のぼりをクレーンで吊り上げたため、例年よりも空高い位置で鯉のぼりが泳ぎ、子どもたちの成長を喜んでいるようでした。子どもたちの元気な声は一日中続き、大型連休中の楽しいひと時となりました。



- 1 毎年大人気の魚のつかみどりでは数少ないウナギを探して大盛り上がり！
- 2 少年少女発明クラブによる工作教室
- 3 会場の放送は高校生によるもの

エスカード牛久1階に食料品店「TAIRAYAエスカード牛久店」がオープン

牛久駅西口の今後の活性化に期待！



- 1 オープニングセレモニーでのテープカット
- 2 協定の締結調印のようす
- 3 入場制限も行われるほど、大勢の買い物客が訪れました
- 4 買い物をした方に配られた紅白大福

「TAIRAYAエスカード牛久店」が、5月19日、エスカード牛久ビルにオープンし、大勢の来客で賑わいました。食料品店がオープンしたことで、本年2月1日のイズミヤ閉店後のエスカード牛久ビルの活性化への第一歩となりました。TAIRAYAを運営する株式会社エコス代表取締役会長平富郎氏は「牛久市からの熱い要請があり、開店まで3カ月という異例の早さで開店した。牛久の食文化に貢献できるように全従業員一丸となってがんばります」とあいさつしました。

●災害時の物資供給の協定を締結

また、セレモニー終了後、「災害時における生活物資等の調達及び供給に関する協定」を牛久市と株式会社エコスとで締結しました。この協定により、災害時に市が生活物資調達と供給を株式会社エコスへ要請し、供給を受けることができるようになります。

今回のTAIRAYAエスカード牛久店の開店で、地域の活性化と安全安心への取り組みがさらに進むことが期待されます。

1194号

2017 6月1日号
平成29年6月1日発行

発行・編集 牛久市広報政策課
〒300-1292
茨城県牛久市中央3丁目15番地1

TEL 029-8733-2111
http://www.city.ushiku.lg.jp/
FAX 029-8733-2512

今月の
たいへんよくできました

ひたち野うしく保育園つくしんぼ

たいようぐみ

大きな恐竜をスタンプングで描き、一人ひとりが自分の絵を絵の具で描きました

ひたち野うしく保育園つくしんぼのお友だちが「うしく・鯉まつり」に展示した作品を披露してくれました。

テーマは「ぼくの夢・わたしの夢」。「みんなの夢は何だろう？」の先生の問いかけにクラス全員で話し合いをしました。みんなが出した答えは「恐竜に乗ってお散歩したい！」でした。いつか夢が叶うといいな…という願いを込めて作品を作りました。

大きな恐竜にお友だちがのると、さあ、お散歩に出発です。みんなの楽しい声が聞こえてきそうですね。